

場面	児童の行動・準備・持ち物等
あいさつ	○元氣よくあいさつする。 ・大きな声ではっきりと ・自分から進んで ・相手の顔を見て ・時と場所に合わせて ○学校のお客様にもあいさつをする。
登校時	○交通ルールを守って安全に登校し、登校時刻を守る。 ○忘れ物をして家に取りに帰らない。→事故防止のため ○登校したら勝手に学校の外に出ない。 ○ランドセルから教科書等を出して机の中にしまう。 ○ランドセルはロッカーの中に入れ、向きをそろえる。（ロッカーによって異なる。）
集合・整列	○集合、整列時は黙って行動する。 ○集合は、時間を守る。 ○気をつけのしかた・前へならえのしかた 両かかととはつけ、つま先は拳1つ分開ける。背筋を伸ばす。あごを引く。両腕は体側に沿って伸ばす。前の児童の後頭部に視線を定める。先頭は手を腰にあて、2番目からは、肩幅に腕を開き、肘を肩までの高さに挙げて伸ばす。 ○休めのしかた気をつけの姿勢から、左足を1足長自然に出し、両手は後ろの腰の上で軽く組む。
廊下・階段の歩行	○静かに右側を歩く。 ○教室移動は整列して移動する。
下校時	○決められた時刻に下校する。 ○下校指導後、仕事で残る場合は必ず担任に申し出る。 ○通学路を通って帰り、寄り道をしない。→事故防止のため ○交通ルールを守り、安全に下校する。
靴の扱い	○靴の泥を落とし、左右をそろえて、きちんと入れる。 ○靴はかかとを手前にそろえる。（つま先は奥） ○上履き、下履きの区別をつける。 ○上履きに記名する。 ○靴のかかとを踏まない。 ○上履きを忘れたときは、職員室で先生から上履きを借りる。その際、貸し出しノートに記入しする。上履きは洗濯して返す。
傘	○名前を忘れずに書く。 ○昇降口の傘立てに、置き傘はしない。→盗難防止のため ○置き傘は教室に置く。 ○きちんとまとめてから、傘立てに入れる。
ロッカー・フック	○登校後すぐに学習用具を机の中に入れる。 ○体育着、上履き入れは廊下にかける。 ○鍵盤ハーモニカ・絵の具セットは各学級で決めたロッカーに入れる。 ○上着はたたんでランドセルの中もしくは上に置く。 ○雑巾は雑巾かけ等、各学級で決めた場所で保管する。
机の中・上	（机の中） ○片側の道具箱に常時置いておくものを入れる。 ○片側の道具箱に教科書、ノートを入れる。 （机の上） ○筆箱、教科書、ノート、下敷きは重ねて右上に置く。→指示に集中するため
服装	○季節や場所に応じて衣服の調節ができるようにする。 ○寒暖の差によって脱ぎ着ができるものを着用する。 ○冬季の防寒着の着用は、校舎外に限る。 ○上着などを腰にまかない。→事故防止のため
休み時間	○次の時間の準備をする。 ○トイレに行く。 ○危ない場所や特別教室では、遊ばない。→怪我防止のため ○雨の日の遊びを工夫する。 ○ボールがとれないところにいったら、先生に知らせる。
職員室	○職員室には基本的に入らない。 ○職員室に入るときのルールを守る。（ノックをする・学年・組・名前を言う・要件を言う・許可を得る）
給食	○手をよく洗い、ハンカチやタオルで拭く。 ○必ずマスク（当番は白衣）を着用し、机にナフキンを敷いて配膳を行う。 ○あいさつをする。 ○きちんと座って食べる。 ○食事のマナーを守る。
掃除	○開始時刻、終了時刻を守る。 ○早く清掃が終わったら、他を手伝う。
用具準備	○連絡帳をきちんと書く。 ○低学年・・・手紙を渡し、連絡帳を見せ、時間割を見て準備し、家の人に点検してもらう。 ○中学年・・・手紙を渡し、連絡帳を見せ、時間割に合わせて準備する。 ○高学年・・・時間割や学習計画に合わせて準備する。
家庭学習	○毎日きちんと家庭学習に取り組む。10分×学年程度 ○中学年の特記事項・自分から進んで宿題や自主学習に取り組む。 ○高学年の特記事項・自分で計画を立て宿題や自主学習に取り組む。